

第10期以降の予算状況について

2013.02.02

ブリティッシュ・アメリカン・タバコ・ジャパン労働組合
事務局



1. はじめに
2. 組合員数と組合費
3. 支出の費目別構成比
4. 収支の状況(2009年～2012年)
5. 上部団体への加盟金の内訳
6. 支部集会費用について(第9期)
7. 第7期以降の経費削減の取組みと検討内容
8. 他の単組との組合費の比較
9. 収支状況と今後の活動状況
10. 組合費改定のシミュレーション
11. 組合費改定の(案)
12. 最後に・・・

1. はじめに

- BATJユニオンは、健全な財務体質と将来の活動を充分果たしうる組織態勢を維持するために、組合費の見直しを皆さんへ提案します。
- 改定時期としては、来年に開催する第11回定期大会に議案として提案します。
- これからの労働組合について、安定した財源をもとに「安定し、活気ある組織」として、「有意義で実効性にある活動」をするために、財源を確保することが目的です。
- そして、今後10年間は、組合費の見直しを検討しなくとも、安定した活動ができるようにすることも、目的の一つと考えています。

2. 組合員数と組合費

期	年	組合員数	対前年度
第6期	平成21年	445	—
第7期	平成22年	459	103.1%
第8期	平成23年	596	129.8%
第9期	平成24年	621	104.2%
		176	139.6%

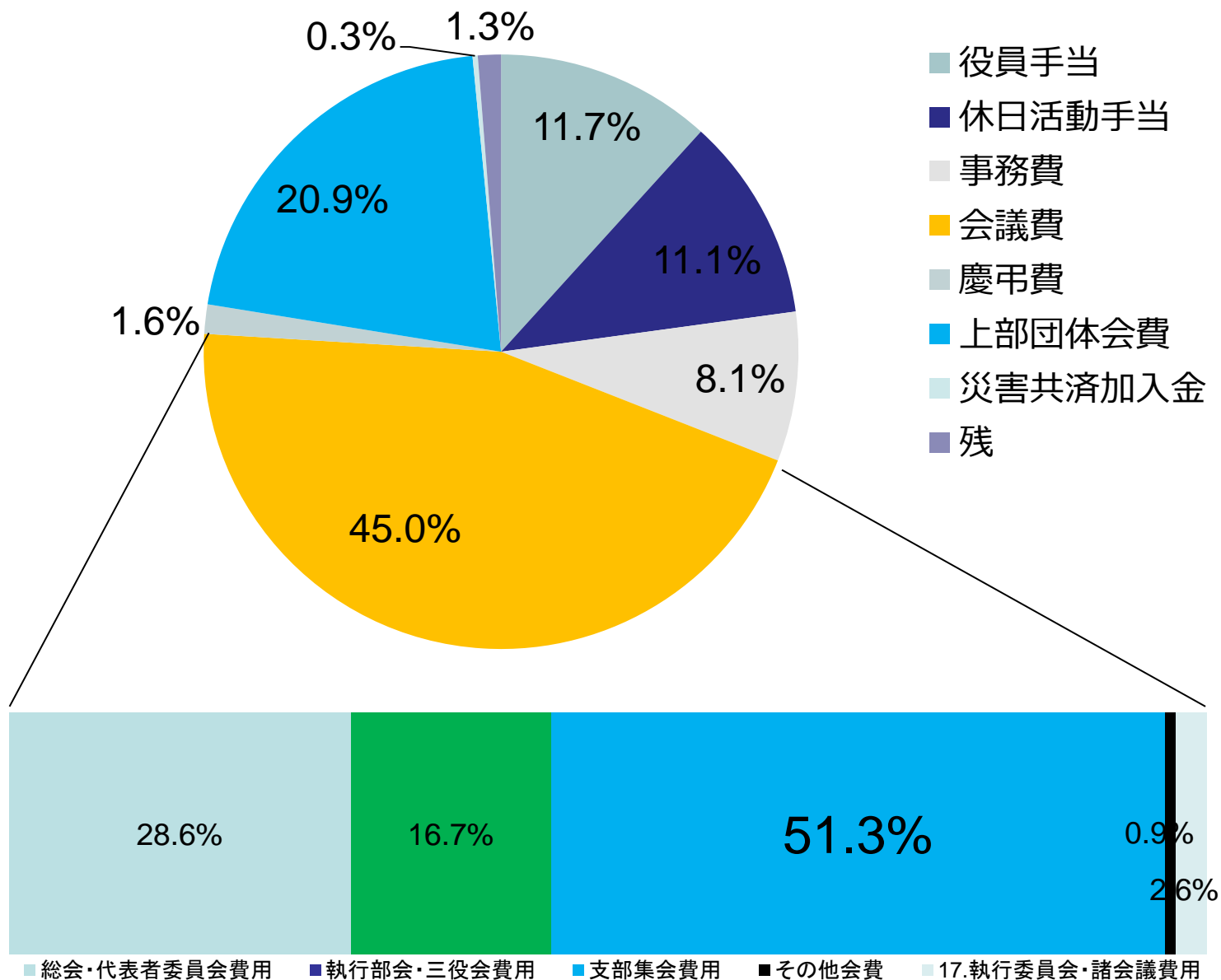
2013年 1月現在

グレード	組合費	組合員数	月額	年額
32	¥2,000	332	¥664,000	¥7,968,000
33	¥2,500	218	¥545,000	¥6,540,000
34	¥3,000	70	¥210,000	¥2,520,000
		620	¥1,419,000	¥17,028,000
組合費平均			¥2,289	

組合員数の増加 = 経費の増加



3. 支出の費目別構成比



4. 収支の状況

	2009	2010	2011	2012
前年度繰越	7,969,045	9,474,596	9,181,530	8,852,611
単年度収入	12,541,816	12,599,116	15,035,299	16,729,731
収入合計	20,510,861	22,073,712	24,216,829	25,582,342
人件費	2,230,000	2,983,400	3,369,880	3,801,100
事務費	3,847,010	3,660,119	3,038,064	1,352,227
会議費	2,288,605	3,660,119	4,751,351	7,490,660
上部団体会費	2,466,660	2,685,930	2,978,190	3,480,510
単年度支出合計	11,036,265	12,892,182	15,364,218	16,436,747
TTL	9,474,596	9,181,530	8,852,611	9,145,595
単年度収支(除次繰)	1,505,551	-293,066	-328,919	292,984



- 単年度収支では、赤字傾向にある。
- 内部留保は、2012年で約900万円(¥9,145,595)あるが、闘争資金等の引当として確保しておかなくてはならない。
- 今後の対応として、収入を増やすか、支出を抑えるかの選択になる。

5. 上部団体への加盟金の内訳

【530円の内訳】

大分類	小分類	%	金額
会費	連合、IUF	42%	¥223
人件費	人件費	26%	¥138
運営費	大会費、オルグ活動費	12%	¥64
交付金	業種別部会、地区協議会	9%	¥48
固定費	事務所費用	8%	¥42
その他	その他	3%	¥15
	合 計	100%	¥530

上部団体加盟金について

- 上部団体費に関しても、年間で約350万円の支出があります。ただ上部団体に加盟しているおかげで、同じような立場である関連企業との情報交換が可能となり労働条件向上に役立てることが出来ます。
- 後方支援等、連帯活動を図ることにより、他の企業と歩調を合わせた有利な取り組みを図ることが可能となります。
- 10年間加盟してきたという歴史があり、上部団体の中でもBATJユニオンは確固たる立場にあるといえます。(組合員数にて上位30単組内)
- 費用の大きさと情報や連帯の価値について客観的に判断しても、上部団体に加盟している価値は大変大きいものと考えています。
- 特に業種別部会であるタバコ部会での、全日本たばこ産業労働組合(JT労組)との繋がりはBATJユニオン = 組合員全員に対して + 価値となると考えています。

6. 支部集会費用について(第9期)

第9期支部集会費用	参加人数	1名当り
¥3,800,000	227名	¥16,700

地区別第9期実績	上半期 参加者	下半期 参加者	年間	金額
北日本	31	7	38	2,100,000
関東	33	16	49	450,000
中部	30	7	37	600,000
関西	34	8	42	170,000
中四国	25	4	29	230,000
九州	27	5	32	250,000
	180	47	227	3,800,000

第10期からは、北海道と東北地域の合同開催を取りやめて北海道での単独開催を行う。
東北地域は関東地域との合同開催を行う。
この事により、約50万円の経費削減となる。

7、第7期以降の経費削減の取り組みと検討内容

- 2010年 第7期、弁護士費用の見直し目的にて新たに中島弁護士と契約。
¥600,000(年間)→¥360,000(年間) ¥240,000の経費削減
- 2010年 第7期、事務機リース契約の見直しにて年間¥73,000の削減
- 2011年 第8期、出張及び休日手当の見直しを行う
 - ・宿泊出張手当(¥13,000)廃止して総て実費精算（上限¥9,000）とする
 - ・日帰り出張手当(¥3,000)廃止して休日手当でのみとする
 - ・休日手当4時間未満 ¥3,000 4時間以上 ¥6,000 とする。
 - ・執行部会などの会議全般を原則 4時間以内とする

これまでに検討した内容

・現在の活動を維持したまま、これまでの活動を続けていく……

おそらく今のまま活動を続けていくことは可能でしょう。しかし、現状の活動を維持するのであれば、「財源」が逼迫することは明らかです。

・組合費収入に見合った活動に縮小する……

組合員の方からは「労働組合の活動がよく見えない」という言葉をよく聞きますが、ますます **労働組合の存在感** が無くなってしまいます。

8、他の単組との組合費比較（フード`連合 300単組）

組合員数に対する組合費(単組数にて掲載)

		1～99名	100～299名	300～999名		1000名以上
1	1000円以下	6	2	0	0.0%	0
2	2000円以内	37	9	1	2.4%	0
3	3000円以内	41	20	5	11.9%	2
4	4000円以内	33	21	9	21.4%	0
5	5000円以内	18	6	10	23.8%	8
6	上記以上	22	7	16	38.1%	14
7	未回答	10	2	1	2.4%	0
	TTL	167	67	42	100.0%	24

- 組合費の平均月額は4,917 円、4,000 円以上6,000 円未満が過半数、賃金に占める 割合1.63%

9. 収支状況と今後の活動状況

- ・第7期と8期は単年度にて赤字収支
- ・第9期は単年度の赤字収支では無かったが、第10期の活動を鑑みると組合費は潤沢とは言えない状態
- ・今期からブロック長を地区執行委員と位置付け、各地域での活動及びコミュニケーションの構築を厚く実践して行く
- ・支部集会での参加人数の増加を促す = 経費の増加
- ・組合費の値上げにご理解を頂き、具体的な数字は次ページのシミュレーションを確認して下さい。

- ・第10期の支部集会参加者を第9期比にて約20～30%増加を予定
- ・レクレーション手当て
 - ・目的 組合員の連帯強化
 - ・用途 各職場集会等の会場費や懇親会の補助
懇親会<BBQ、ボーリング大会、カラオケ大会等>
- ・責任者 各ブロック長

10. 組合費改定のシミュレーション

グレード	組合費	組合員数	月額	年額	グレード	組合費	組合員数	月額	年額
32	¥2,000	332	¥664,000	¥7,968,000	32	¥2,100	332	¥697,200	¥8,366,400
33	¥2,500	218	¥545,000	¥6,540,000	33	¥2,600	218	¥566,800	¥6,801,600
34	¥3,000	70	¥210,000	¥2,520,000	34	¥3,100	70	¥217,000	¥2,604,000
合計		620	¥1,419,000	¥17,028,000	① ¥100+ の試算		620	¥1,481,000	¥17,772,000
【現行の組合費】		組合費平均1人当り/月		¥2,289	組合費平均1人当たり		¥2,389	年間増額	¥744,000
グレード	組合費	組合員数	月額	年額	グレード	組合費	組合員数	月額	年額
32	¥2,200	332	¥730,400	¥8,764,800	32	¥2,200	332	¥730,400	¥8,764,800
33	¥2,700	218	¥588,600	¥7,063,200	33	¥2,750	218	¥599,500	¥7,194,000
34	¥3,200	70	¥224,000	¥2,688,000	34	¥3,300	70	¥231,000	¥2,772,000
② ¥200+ の試算		620	¥1,543,000	¥18,516,000	③ 10%+ の試算		620	¥1,560,900	¥18,730,800
組合費平均1人当たり		¥2,489	年間増額	¥1,488,000	組合費平均1人当たり		¥2,518	年間増額	¥1,702,800

上表から鑑みると③の一律10%の組合費値上げで、今後の活動費の財源が確保できると思われる

11. 組合費改定の(案)

【第9期 支部集会 実績と内訳】				【第11期 支部集会 活動予定と予算】					
① 第9期支部集会費用	参加人数	1名当り		項目	上半期	下半期	年間	② 金額	不足額 (②-①)
¥3,800,000	227名	¥16,700		支部集会 (人)	200	60	260	¥4,342,000	¥542,000
				レクリエーション 手当て	7ブロック x 10万円			¥700,000	¥700,000
				※金額 : ¥16,700 x 260名 = ¥4,342,000					¥1,242,000
地区別第9期実績 (内訳)	上半期 参加者	下半期 参加者	年間	グレード	組合費	組合員数	月額	年額	
北日本	31	7	38	32	¥2,200	332	¥730,400	¥8,764,800	
関東	33	16	49	33	¥2,750	218	¥599,500	¥7,194,000	
中部	30	7	37	34	¥3,300	70	¥231,000	¥2,772,000	
関西	34	8	42	③ 10%+ の試算		620	¥1,560,900	¥18,730,800	
中四国	25	4	29	組合費平均1人当たり¥2,518			年間増額	¥1,702,800	
九州	27	5	32						
合計	180	47	227						

仮に③案の組合費を一律10%増額した場合、10期以降の活動費の増加分に充当することができ、一部を内部留保することもできる。

12. 最後に・・・

- ・「組織」や「活動」については、充分理解していただけたと思います。
ただ「財源」に関しては、賛否両論があると思います。
- ・私達、執行部も皆さんと同じ組合員です。ですから、組合費を改定することへの抵抗感があることはよく理解しているつもりです。
そして、みなさんが様々な不安の中で業務をされているということも理解しています。
しかし、これからのために労働組合として、「このままではいけない」、「やるべきことはやらねばならない」という強い使命感をもち、5年後・10年後・さらにその先を目指して会社に対して十分な抑止力を持ったBATJにむとすべく活動して行きます。
- ・しかし、活動を継続していくためには、活動を行う資金が必要です。これからも労働組合を維持し、継承していくためにも、みなさんのご理解をいただきたいと思います。

本件に対してのご意見やご質問

ユニオンHPの組合員専用ページ



相談窓口



意見・質問・ご相談フォームへご記入をお願いします。

(記入期間) 6/14～6/28

尚、ご記入を頂きました内容につきましては、7月の執行部会にて精査を行い、同月の代表者委員会終了後に回答をさせていただきます。